



かすみがうら市 学校統合だより

Tel 029-897-1111 0299-59-2111

Mail

gakkokyoikuka@city.kasumigaura.ibaraki.jp

発行 統合委員会(事務局:かすみがうら市教育委員会学校教育課)〒300-0192 かすみがうら市大和田562

スクールバスの検討すすむ 小学校アンケート実施へ

南・北統合中学校統合委員会では、スクールバスの運行について、5月の委員会発足以来、慎重に検討を続けています。7月には、現在中学校に通っている生徒の保護者にアンケートを実施し、回答をいただきました。この度、アンケートの結果を踏まえてQ&A集を作成し、小学生保護者を対象にアンケートを実施する運びとなりました。(Q&A集は2ページに掲載しています。)

南・北統合中

8月21日、第4回南・北統合中学校統合委員会を開き、制服、体操服、スクールバスなどについて協議を行いました。

協議第2号 校名

「霞ヶ浦中学校」選定の理由を調整
選定理由を精査し、次のとおりとしました。

『わが国第2位の面積を誇る湖「霞ヶ浦」に三方を面する地域にあって、歴史ある郷土に誇りを持ち、自然豊かな恵みの中で、健やかに伸び伸びと学び育む学校であってほしいとの願いを込めて命名。』

協議第3号 校章

新校章デザイン公募へ

校章については、統合中学校が新設校として開校することから、デザインは新たなものとし、公募を行うこととしました。募集開始は10月4日から28日とし、市内の在住者等を対象とすることとしました。

協議第4号 校歌

選定方法を協議

新中学校の校歌の選定方法について、協議しました。事務局で提案された作曲家等の曲を次回、試聴することとしました。

協議第5号 制服

協議第6号 体操服

学校展示用デザインを調整

運営検討委員会での協議内容が報告されました。次回の運営検討委員会には、取扱い業者2社にも参加していただき、詳細な調整を行うこととしました。

制服・体操服ともに3点程度を5校に展示し、投票により決定します。

協議第7号 スクールバス

小学生保護者にもアンケート実施へ

7月に実施した中学生保護者アンケートでいただいた意見等を踏まえ、Q&A方式で表記して協議しました。それらを基に、小学生保護者に対してもアンケートを実施することとしました。以下、中学生保護者からいただいたご意見をQ&A方式で紹介します。

中学校アンケート結果概要（南・北中学校計）

- ・回答数：80件
- ・子どもの性別：男38人、女40人、無回答2人
- ・運行についての意見：23件

南・北統合中学校

スクールバスの運行 Q&A

この Q&A は中学生の保護者へのアンケート結果を基に、主な疑問点について、運営検討委員会で回答を作成したものです。運行の方法等については現在調整中で、決定しているものではありません。

Q 1 スクールバスの運行は無料なのですか。

A 平成25年3月に策定したかすみがうら市小中学校適正規模化実施計画の中でスクールバスについては、無料で運行させる方向としています。スクールバスの運行の考え方は、統合によって通学距離や通学時間が長くなり負担が増えることとなる生徒が、安全に通学し、元気に学校生活を送ることができるよう、通学を容易にするためスクールバスを運行することとしています。

Q 2 6 km以上という数字はどこから出たのでしょうか。

A 国が定める「義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律施行令」で学校の適正な規模の条件として規定しており、これを準用しています。通学距離については、中学校生徒にあっては6 km を最高限度とすることが適当とされていることから用いているものです。ただし地勢、気象、交通条件等の諸条件や通学距離が生徒に与える影響を考慮して基準を定めることとされています。

Q 3 現南中学区である宍倉地区などは6 km以上の通学距離のある生徒もいるのではないかと思います。そのあたりはどうなのでしょう。

A 今回の学校統合に伴うスクールバスの運行素

案については、基本的に統合によって負担が増えることとなる現北中学区の生徒を対象として考えています。ご指摘のとおり、南中学区の生徒についても6 km以上の生徒もいますが、比較的、道路が平坦で歩道等についても整備され、これまで生徒が通い慣れていることなど、地勢、交通条件等を考慮して今回の素案ではスクールバスの運行区域としておりません。

Q 4 登校時の1便のみでは少ないのではないのでしょうか。

A 利用する生徒数に合わせ1便あたりの台数を調整します。また、バス1便の運行時間が30分～40分かかり、8時到着を目標とすると7時20分～30分から乗車する必要があります。バス停までの所要時間も考慮すると、さらに早い時間に自宅を出る必要があり、部活動の早朝練習のバス運行は難しいかと思われます。

Q 5 志士庫コースも設定してほしい。

A 今回のスクールバスの運行案では国の基準の6 km 以上の生徒を対象して検討しています。志士庫地区については公民館などの主な箇所から距離を測ると6 km 未満ですので、コースは設定しておりません。

Q 6 6 km 以上でない生徒でも事前に利用停留所を決め、申請すれば利用できるようにしてはどうでしょうか。

A 通学距離が6 km 未満の生徒でも申請により、停留所を利用することで、乗車することは可能であると思います。

Q 7 集落に1ヶ所程の停留所を設置とありますが、そこまで自転車で行く場合自転車置場等の保管はどうすればいいのですか。

A スクールバスについては中型バスを基本として検討しています。地域によっては、道幅も狭いところもあることから、県道又は市道の大通り等を基本に運行することになるかと思えます。できる限り生徒宅の近くを通るよう設定をして停留所までは徒歩が原則となると思えますが、それでも運行路線から離れてしまう生徒がいる場合は、自転車通学として自転車置場の設置も検討します。

Q8 地図中の円の中心がバスの停留所となるのでしょうか？そうであるなら、自宅から停留所までの間にキケン箇所があり、子供一人では歩かせられない。どのように対処していただけるのか返答を願う。各家庭の負担にならないようにしていただきたい。

A アンケートにお示したスクールバスコース(案)の円の中心は停留所ではなく、あくまでイメージとして提示しています。今後、停留所については、生徒のバス停までの経路や、安全な停留所の設定を考慮しながら、運営検討委員会にて検討します。現在の小学校の通学路や生活道路としての利用状況などを踏まえ選定することとなると思えます。また停留所についてはできるだけ生徒宅の近くを通るよう設定を検討します。

Q9 高賀津地区は平地区まで急な坂があり、小学生の時とは教科書などの量も増え、荷物が大変重くなっているため、高賀津公民館をバスの停留所に希望したいと思えます。

A バスについては、県道又は市道の大通り等を基本に運行することになるかと思えますが、他の停留所位置等も考慮しながら、停留所の位置を検討していきます。

Q10 時間に遅れる場合、休む場合等の連絡方法は。

A 停留所ごとに登校班を設置し、班長をあらかじめ決めておくこととします。時間に遅れる場合や

休む場合は必ず事前に班長宅に連絡をすることとします。

Q11 部活によって朝練、帰りの時間がちがうこともあると思いますが、その辺はどのように対応してもらえるか心配です。

A バスについては現在朝1便、夕方2便で検討しています。朝の部活動については実施の有無を含め、学校側、それぞれの部でも検討いただきたいと思えます。また夕方のバスの運行については、放課時刻及び部活動終了後の完全下校時刻に合わせて、バスを運行することになるかと思えます。

Q12 南中へ通う事になると、今まで大きな通りだったのが狭い道も通るようになります。今の時点で、通っている学生もいると思いますが、これから通学する人数も増え、狭い道では、車との接触事故などの心配もあります。距離だけで判断するのではなく、道路状況、そこを通学路とする人数などふまえてスクールバス運行をしてもらいたいです。

A スクールバスについては、通学距離6km以上の距離と併せて交通条件なども考慮して運行することとしています。通学路の整備については今後、県並びに市の道路部局へ整備を要望していきます。

Q13 バスの利用で登録した場合、必ず利用しなくてはいけないのですか？家は男の子なので自転車で行きたいと言うのではないかと・・・毎日のことなので、例えば朝は自転車で行ったので帰りはバスに乗りたい！など変更は大丈夫なのか。

A 基本的には年度登録をしていただき、利用者数に応じて運行するバスの台数を確定する必要があります。自転車で登校する場合は、バスには乗れません。また、天気等の影響によることも同様

です。その日の天気次第で登校する手段を変えることは、想定しておりません。

バスの保険も搭乗者の保険を含めた保険に加入する予定です。

Q14 帰りは希望する場所（朝とは別の場所）でおろしてもらえるようにしてほしいです。

A 帰りは、朝とは別の停留所で降りることは可能と思われませんが、登下校の安全確保を考慮しながら、運行面で対応できるかなど検討したいと思います。

Q16 集落で区切らないで利用したい生徒全員が利用できれば良いと思います（スクールバスのコース内で）現北中学校の自転車置き場を利用し、自宅から自転車で北中へ、北中からスクールバスで現南中へとすると生徒の負担も少ないと思います。

A 地区によっては、北中より南中へ行く方が近くなる場合もあります。また北中に来ることで時間もこれまで以上にかかることとなります。よって、そのような運行は、現在のところ想定しておりません。

Q15 保険の加入はどうなりますか。

A 保険については、現在も日本スポーツ振興センターの保険に登下校含め、加入しており、また、

南北統合中学校スクールバスコース（案） 発行日現在

